

中央公園内の公共施設の集約化等に係る施設ごとの方向性

ゾーニング	施設名	集約化等の方向性		
		機能・在り方の見直しについて	最適な配置等について	跡地活用について
文化芸術ゾーン	中央図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の本来機能の向上を図るため、より快適に読書できるような閲覧スペースや飲み物を飲みながらリラックスして読書できるスペース等を確保し、幅広い世代がより本に親しめる空間づくりを目指す。 ・また、「平和文化」の情報拠点として、広島市民はもとより、広島を訪れる多様な人々が平和への思いを共有でき、本市の歴史、文化、産業等の「広島らしさ」を学習できるよう「広島を知る」エリアを設置し、広島の魅力を県外、国外からの来訪者等へも発信する場とすることを旨とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館は、本市全体の図書館資料の収集・整理等の総合的な管理を担う中枢図書館であり、市民サービスを確保する観点から工事期間中も閉鎖すべきではなく、現在地での建替は仮施設設置の経費等も勘案すれば現実的ではない。また、中央公園内には現時点で移転先として適地がないため、中央公園外に移転する。 ・移転先は、交通結節点として市民だけでなく広島広域都市圏や県外・国外からの利用者が見込め、「楕円形の都心づくり」の「東の核」のまちづくりに資することができる広島駅周辺地区とする。 ・具体的には、広島駅からのアクセス性など、別紙3に示す移転先の条件等を総合的に勘案し検討した結果、エールエールA館内へ移転することとし、今後具体化に向けた詳細な検討を進める。 ・移転にあたっては、左記の機能等を効果的に発揮するために、こども図書館及び映像文化ライブラリーとの集約化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術施設の整備を検討する。
	映像文化ライブラリー	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外からの来訪者等を含む幅広い世代が、平和をテーマとした作品や広島ゆかりの作品等に触れることができるようアーカイブ機能を保持し、「平和文化」の情報発信力の強化を目指す。 ・映画館や映画サークル等と連携し、機をとらえて平和をテーマとした作品等の上映会を行うなど、官民連携により、広島全体の映像文化の向上を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブラリー機能という点で中央図書館と同質性を有し、また「平和文化」の発信という機能を有している側面もあることから、中央図書館との集約化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術施設の整備を検討する。
こどもゾーン	こども図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもが本により親しみやすくなる環境を整備する観点から、例えば、読み聞かせやおしゃべりをしながら読書ができるスペースを整備するなど、親子で本を楽しむことができる空間づくりを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブラリー機能という点で中央図書館と同質性を有し、家族で利用する場合の利便性等を考慮し、中央図書館との集約化を図る。 	—
	こども文化科学館	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代を担う若い世代が、科学の原理から応用技術、さらには最先端の技術を楽しみながら学び、科学に関する興味・関心を高めることができる施設を目指し、施設内容の全面的なリニューアルを図る。 ・教育機関や企業等との連携を強化し、例えば、地元ものづくり企業等による体験展示ブースの設置など、参加体験型の展示やイベントの充実を図り、質の高い学習機会を提供する。 ・集約・複合化する青少年センターとの連携により、例えば、音楽・ダンス等のこども向け体験講座の開催など、こどもと青少年との多様な交流機会の拡充を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本方針に示された「こどもゾーン」の中核施設として、現在地において、耐震及び長寿命化改修を行う。 ・ホール等については、青少年センターとの共用化を図る。 	—

ゾーニング	施設名	集約化等の方向性		
		機能・在り方の見直しについて	最適な配置等について	跡地活用について
	ファミリープール	<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化等に加え、来場者用の駐車場不足、稼働期間の制約（夏季のみの利用）に伴う非効率性などの課題を解消する観点から、他のプールとの役割分担の整理や民間活力の導入の可能性を含め、抜本的な見直しを検討する。 検討に際しては、親子連れで四季を通じて様々な外遊びを安心して楽しめる環境づくり、という視点にも十分留意する。 	<ul style="list-style-type: none"> 抜本的な見直しと併せて、中央公園外への移転や施設の廃止等を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 親子連れで様々なアクティビティが楽しめる空間の整備を検討する。
イベント・集客ゾーン	青少年センター	<ul style="list-style-type: none"> 青少年の広域的・自主的な文化・芸術等活動の拠点としての機能を維持し、稼働率が低い時間帯の幅広い年齢層の市民による利活用という観点から、諸室のあり方を検討する。 集約・複合化するこども文化科学館との連携により、例えば、音楽・ダンス等のこども向け体験講座の開催など、こどもと青少年との多様な交流機会の拡充を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> こども図書館の移転後の空間を活用することを前提とし、こども文化科学館のホール等について共用化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 水辺空間と一体となった空間整備を検討する。
スポーツ・レクリエーションゾーン	渝華園	<ul style="list-style-type: none"> 中央公園内のにぎわい創出に寄与できるよう、市民が気軽に立ち寄れるようなオープンかつ使いやすい空間づくりを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> サッカースタジアムの建設に対応し、文化芸術ゾーンの充実を図るため、中央図書館北側に移転・整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> サッカースタジアム等整備事業用地にする。